

学童保育をめぐる取組みについて

令和 3 年 2 月 17 日

令和 2 年度川西町子ども・子育て会議

【学童保育をめぐるこれまでの取組みの経過】

(第2期川西町・子ども子育て支援事業計画 p.19 から抜粋し、令和2年度実績を反映)

■ 放課後児童クラブの設置状況(令和2年4月1日現在)

放課後児童クラブとは、小学校に通う児童のうち、昼間に保護者が仕事などで家にいない子どもたちを預かり、健全な育成を担う子育て支援であり、設置数は1か所となっています。

地区	名称	利用区分	定員(人)
川西町全域	川西学童保育所	通常利用(1年を通じて毎日利用する場合)	86
		川西小学校内普通教室	33
		長期休暇(夏休み・冬休み・春休みのみ利用する場合)(※)	15

※ 令和3年度より、長期休暇に加え、学校給食が提供されない日(午前中に授業が終わる日)を追加予定。ただし、条例改正が必要になるため、あくまで予定。

■ 学童保育所の利用状況(各年4月1日現在)

	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年度	令和2年度
設置数(か所)	1	1	1	1	1	2
利用児童数(人)	70	85	96	115	113	124
1年生	22	21	31	31	30	34
2年生	26	25	19	32	33	33
3年生	13	25	20	20	34	30
4年生	7	12	17	18	15	27
5年生	2	0	7	13	0	0
6年生	0	2	2	1	1	0

※ R3の申込児童数は、通常利用118人、長期休暇利用26人の、計144人です。受入について、関係機関と最終協議中です。

■ 川西学童保育所をめぐる取組の経緯やこれからの取組について

学童保育所に対する需要は、年々高まっており、これまでも以下のとおり利用定員、延長保育時間の延長、放課後児童支援員(学童保育所の先生)の配置人数の増員等の取組を行ってきました。

1. 定員の推移

年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
基本定員(人)	50	50	50	70	70	86	86	86	86	119
長期定員(人)	-	-	-	-	-	15	15	15	15	15

2. 延長保育の制度の推移について

基本保育時間 8:30 - 18:00

年度	H21.4(※)～ H27.3	H27.4 ~ H27.6	H27.7 ~ 現在
延長時間	8:00 - 8:29	7:30 - 8:29	7:30 - 8:29
	18:01 - 18:30	18:01 - 19:00	18:01 - 19:00
延長保育料	1,000 円/月	18:30 迄は 1,000 円/月 18:31 以降は 300 円/回	1,000 円/月

※ 町内小学校が川西小学校に統合したとき

3. 放課後児童支援員の人数の推移

年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
基本人数(人)	3	3	3	3	3	4	4	4	4	6

※ 令和2年度から川西小学校内普通教室を利用した学童保育所を運営しておりますので、その分放課後児童支援員の基本人数を増員しました。

特別支援学級在籍児童等の配慮を要する児童に対しては、上記基本人員に加えて加配職員を配置しています。

4. 更なる需要増加への対策について

【第2期川西町子ども・子育て支援事業計画 p.19 より】

近年の学童保育所に対する需要の高まりを受け、第2期計画期間中に、学童保育所の受入人数を更に増員させるべく、子どもセンターの利活用、小学校余裕教室の活用、第二の学童保育所の創設など、様々な選択肢の中から最も適切な方法を模索して実現を目指します。

5. 令和3年度以降に向けた取組み

【場所の確保に向けた取組み】

① 保護者アンケートの実施

学童保育所として希望する場所・希望しない場所について、保護者アンケートを実施し、以下のような結果を得ました。

○「希望する場所」で多かった回答

川西小学校内施設(教室等)・文化会館・現在の学童保育所の増築

○「希望しない施設」で多かった回答

川西小学校から離れた場所にある施設全般

→ 学校から離れることは移動時の事件・事故等に遭遇する危険性から希望しないという声が多かった

② アンケート結果を踏まえた取組み

(1) 既存施設の活用

場所	備考
川西学童保育所専用建物(本館)	令和3年度も実施
川西小学校内教室(分室・少人数教室等)	最終調整中
文化会館内学習室	

(2) 学童保育所増設準備

児童数は減少傾向にあるものの、学童保育所のニーズは増加傾向にあり、高学年を中心とした潜在的なニーズはまだ存在することを踏まえ、学童保育所の増築を行う計画(予算成立が前提)を決定。

【川西学童保育所の増築が完了するまでのスケジュール】

年度	内容
令和3年度	・学童保育所を増設する方法等についての調査・検討 ・増築にかかる建築設計書の作成
令和4年度	増築工事 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により工事が長期化するリスクもありますが、順調に進めば令和4年度途中から使える状態になると予測されます。

増築建物が完成するまでは、既存施設を活用しながら受入を進めます。

【人の確保に向けた取組み】

(1) 学童保育所の指導員が不足

- ・毎日フルタイムで働くことができない(授業がある日は午後のみ)
- ・勤務時間帯が子育て中の人にとって大変(開所時間は 7:00~19:00)
- ・歓迎されるスキルが人手不足の他の職種と重複(保育士・教諭・社会福祉士等)

等

(2) 確保に向けた取組み

○ シルバー人材センターの活用を検討

- ・シルバー人材センター会員はほとんどが退職後の人
 - 時間的に現役世代よりも相対的に余裕のある人が多い
- ・現役世代に比べ、収入にこだわる必要がない人が多い
 - パートタイム労働でも許容できる
- ・現役時代に積み重ねたノウハウを活用できる

令和3年1月15日

シルバー人材センター、地域推進委員共催のシルバー人材センター会員候補者向け学童保育所補助員業務説明会に参加

○ その他取組み

- ・元教員の方々に勧誘
- ・町の広報に掲載
- ・町ホームページでの募集内容の見直し
(資格不要の補助員等応募しやすい募集内容等に変更)
- ・かわにしスポーツクラブとの協議

等